

No.	頁	章	意見	対応
1	12	時代の潮流	「2 国内景気の穏やかな回復」について、コロナ禍が起きてから月日が経っているので、この部分で触れなくて良いか。	14行目から文章追加
2	19	石巻市のいま	「2 地域社会」の「(1) 地域コミュニティ」について、「「関係人口」が地域を支える新しい力として芽生えはじめていることから、これらを活かし、地域コミュニティを維持していくことが重要となっています。」とまとめてあり、これも大事だが、地域住民の主体的な取組も合わせて書いていかないと、他に依存したものだけになってしまうのではないか。	(1)11行目から文章追加
3	31	石巻市のいま	「6 教育・文化」の中で教育委員会が進めているコミュニティスクールに触れる必要はないか。	(1)18行目から文章追加
4	44	石巻市の将来	フレームについて、次の計画にも影響してくる部分なので、何を目標にしているのか、余白の部分に説明を加えたほうが良い。	1行目「 <b>持続可能な自治体運営を行うために</b> 目標とする人口を設定します。」に修正
5	48	石巻市の将来	「5 土地利用の現状と課題」の「(7) 観光」について、「Reborn-Art Festival」と1つのイベント名が具体的に出ていることに違和感がある。将来の観光について考えたときに、年に1回や数年に1回のようない過性のイベントをここで強調するよりは、低平地利用、震災前に住宅があつて現在荒地になってしまっている土地をどうするかが半島沿岸部では問題になっているので、きれいに整備して、地域の人たちが観光資源の一つとして捉えられるまちづくりをしていくか、方向性をこの中に盛り込んだ方が10年後の人々にとっての観光について示せるのではないか。	「 <b>Reborn-Art Festival</b> 」を削除
6		全体	「第1章」→「1」→「(1)」ではないか。	第1章→「1」→「(1)」に修正
			アルファベットや数字の表記は。	半角に統一
			凡例が小さくて分かりにくい。	凡例を大きく修正
			分かりづらい言葉、なじみのない言葉は解説が必要ではないか。	欄外や巻末で対応
7	9	石巻市の沿革	21行目「鉄道網の整備が進み、昭和39年(1964年)新産業都市の指定を受け、昭和42年(1967年)の石巻工業港の完成により工業都市として大きく発展を遂げました。」とした方が良い。	指摘どおり修正
8	9	石巻市の沿革	27行目以降について、国土総合開発法により治水対策で北上大堰を事業の一つとして作ったが、治水の機能がない施設である。「流域全体を視野に入れた対策に着手し、昭和54年(1979年)治水安全路の向上が図られました。」とした方が良い。	指摘どおり修正
9	36	まちづくりの主要課題	1では「人口の <b>維持・増加</b> 」と書いてあり、それに対してフレームは人口減少している。「人口の <b>維持・増加</b> 」という表現が適切か。	「 <b>維持・増加</b> 」→「 <b>減少抑制</b> 」に修正
10	36	まちづくりの主要課題	2の5行目～「関係性の構築とともに、 <b>進行する少子高齢化社会に対応するため</b> 、引き続き地域活動の活性化を目指していく必要があります。」とした方が良い。	指摘どおり修正
11	37	まちづくりの主要課題	6について、少子高齢化や復興公営住宅で暮らす単身高齢者の増加は半島沿岸部に限ったことではないので、「 <b>さらに今後は、市内全域でも少子高齢化などが進み</b> 」とした方が全体的につかめるのではないか。また、地域包括ケアシステムの推進は半島沿岸部だけのものではなく、市民全体を対象としたものであるため、文章を見直した方が良い。	1行目「 <b>特に</b> 半島沿岸部の少子高齢化が加速しており」に修正 3行目～指摘どおり修正
12	49	石巻市の将来	「6 土地利用の方針」の方針5で、稲井地区や半島部でも、総合支所と同じような環境にあると考えると、中心地以外を一体的に捉えた生活基盤整備と持って行った方が良いのではないか。「 <b>総合支所において</b> 」の部分は <b>省いた方が</b> 良い。	指摘どおり修正